



News Release

平成 29 年 3 月 17 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

じもと創生本業支援ファンドによる (株)上林鉄工所の優先株式引受について

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）、株式会社きらやか銀行（代表取締役頭取：栗野学、以下「きらやか銀行」という。）および株式会社仙台銀行（代表取締役頭取：鈴木隆、以下「仙台銀行」という。）が共同出資する「じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）は、株式会社上林鉄工所（本社：山形県酒田市、代表取締役：上林直樹、以下「当社」という。）が発行する優先株式の引受を実施しました。

当ファンドは、山形・宮城両県を中心に、中堅・中小企業のさらなる成長や事業承継などの取り組みに対して、優先株式や劣後ローンなど多様な金融サービスの提供により地域創生に貢献することを目的に平成 27 年 10 月に設立されました。

当社は、粉体サイロおよび関連機器を設計から製造・据付・メンテナンスまで一貫して手がける事業者で、加工技術の高さや迅速な対応が主要顧客である大手セメントメーカーや石膏ボードメーカーから高い評価を受けております。

また近年は、大型公共木造建築物の耐火・耐震性を確保した特殊接合金属の製造も手がけており、最大の木造コンサートホールとして世界ギネス記録に認定された南陽市文化会館（山形県）にも採用実績を有しております。

本件は、当ファンドによる資本性資金を活用し、今後の更なる成長に向けた財務基盤の強化を図るものであり、これにより顧客基盤の拡大や資金調達の円滑化が期待され、地域経済の活性化に資する点、当ファンドの取り組み趣旨に合致するものとして実施しました。

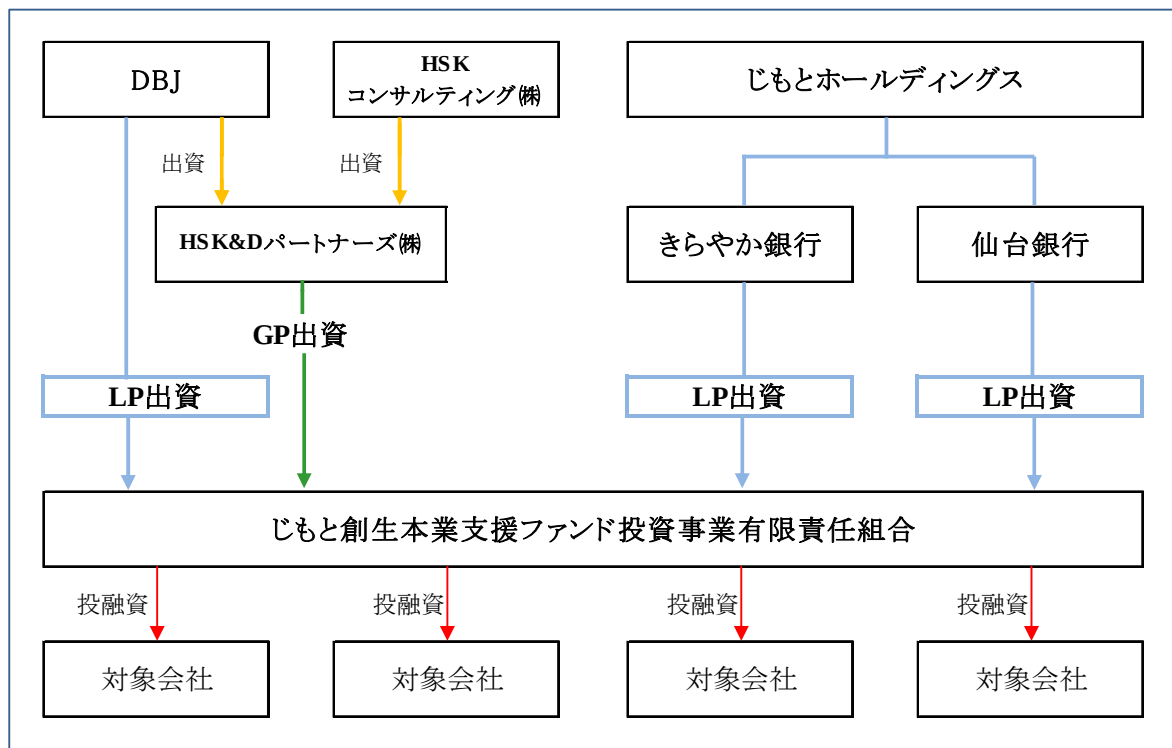
DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後とも地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

News Release

【ファンドの概要】

- (1)名 称 : じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合
- (2)規 模 : 10億円
- (3)設 立 : 平成27年10月16日
- (4)出 資 者 : 無限責任組合員 (GP) : HSK&Dパートナーズ
有限責任組合員 (LP) : DBJ、きらやか銀行、仙台銀行
- (5)期 間 : 投資期間3年、存続期間8年(但し、必要があれば延長を行うこともあります。)

【ファンドのスキーム図】



*HSKコンサルティング(株)は、税理士法人 平成会計社のグループ会社

【お問い合わせ先】

東北支店 業務第一課ファンド業務グループ 電話番号 022-227-8183